

森をしらべる・森をそだてる・森をつたえる 宝が池連続学習会 & 公開セミナー 2014

主催：(公財)京都市都市緑化協会
京都府立大学森林科学科

全6回



会場：上高野防災会館

※フィールドワークは宝が池公園で行います。

開催日：平成26年6月～平成27年3月

◎一回のみのご参加も受け付けています。

【対象】中学生以上で興味がある方
【定員】30名
【参加費】一般1,000円、学生500円

※保険・資料など6回分。
※別途材料代が必要となる場合があります。
※公開セミナーは無料です。

【第一回】徳島大学(生態系管理工学研究室)教授 鎌田 磨人氏 / 京都工芸繊維大学(工芸科学研究科)准教授 齊藤 準氏 【第二回】京都大学(農学研究科)講師 高柳 敦氏
【第三回】京都府立大学(生命環境科学研究科)教授 田中 和博氏 / 京都学園大学(バイオ環境デザイン学科)准教授 丹羽 英之氏
【第四回】京都府立大学(生命環境科学研究科)准教授 福井 亘氏 【第五回】京都大学(農学研究科)教授 柴田 昌三氏 / 京都府立大学(生命環境科学研究科)助教 長島 啓子氏 【第六回】(公財)京都府埋蔵文化財研究所 吉崎 伸氏

妙法の送り火が行われ、人々の暮らしを支えてきた、宝が池の森。その豊かな自然は、京都に住む多くの人に親しまれてきました。しかし、現在、シカの食害やナラ枯れによって、その自然環境は荒廃し、危機的な状況に陥っています。身近な森が発するSOSに対して、私たちには何ができるのでしょうか？

生物多様性豊かな森づくりにむけて、市民モニタリング調査の意味や手法など実践的な内容を学び、宝が池の森を次世代につなぐ行動へとつながりましょう。

■お申込・お問い合わせは・・・

公益財団法人 京都市都市緑化協会 宝が池子どもの楽園管理事務所(野田・小川まで)

TEL:075-781-3010 FAX:075-781-4422 E-mail:kaerusenpai@kyoto-ga.jp

宝が池連続学習会 市民モニタリングを学ぼう・はじめよう

※フィールドワークと座学で学びます。動きやすい服装でご参加ください。

第一回

2014年
6/14(土)
10:00-15:30

『生きもの調査からはじめる、身近な森の生物多様性（1）』

多くの目で様々な情報を得ることができる市民調査。観察や調査の意義を知り、情報の読み取り方から活かし方まで一連の流れについて、他都市での事例等とともに学びます。午後からは、フィールドに出て、簡易調査の実践を行います。

第二回

2014年
7/13(日)
19:00-21:00

『生きもの調査からはじめる、身近な森の生物多様性（2）』

ナイトウォッチングでは、ふだんは見れない生物の姿を見ることができます。夜の宝が池の森を歩きながら、新たな調査アイデアを考えると同時に、夜に人が入ることによるシカの行動への影響などについても考えてみます。

第三回

2014年
9/13(土)
10:00-15:30

『MAPづくりをはじめよう。魅力ある森育てをはじめめるために』

生物多様性豊かな森づくりに向け、計画づくりの手順を知るとともに、調査などで得た情報を整理し、発信していくための「情報マップ」づくりのノウハウを学びます。わかりやすく、利用しやすい記録からマップ作成までの過程を体験していきます。

第四回

2014年
10/26(日)
10:00-15:30

『宝が池界隈をめぐる、生物多様性ツアー』

秋の宝が池の魅力を再発見する生物多様性ツアーを行い、子どもたちも含めた多くの人たちの目で、楽しみながら情報を収集します。いくつかのテーマから宝が池界隈をめぐる、多様性豊かな動植物とその環境を支えてきた人の営みについて考えてみます。

第五回

2014年
12/21(日)
10:00-15:30

『冬の森の利用と手入れ ～冬の森を楽しもう～』

コバノミツバツツジが咲き誇り、どんぐりが豊かに実る森を引き継ぐために、ナラ枯れ後のシカによる被害が進む森の現状と、次世代の森育てにむけた試行の現場を学びます。フィールドでは、実生の育成作業や朽木の利用など森の循環を促す作業を行います。

第六回

2015年
3/14(土)
10:00-15:30

『宝が池界隈の歴史からみる森の利用と暮らし』

宝が池の森には人と森とが共に暮らしてきた歴史があり、地域で引き継がれてきた知恵や技、ルールが生物多様性豊かな環境を支えてきました。自然と地域の暮らしの関係をみつめなおし、歴史的視座からその魅力を活かした地域づくりと発信の方法を考えます。

ナラ枯れ後の森林再生・シカと共生する森づくりを考える

公開セミナー

①講演『事例から探る森づくり ～奈良・春日山の事例～』

大阪産業大学 人間環境学部 生活環境学科 前迫ゆり氏

②意見交換会：宝が池の森づくりに関わる研究者や市民団体の方を交えて意見交換をおこないます。

■日時：2014年7月13日(日)
14:00～16:30(受付13:30～)

■場所：京都府立大学 第7講義室

■参加費：無料 ■申込み：不要

Tel:075-781-3010 Fax:075-781-4422 E-mail: kaerusenpai@kyoto-ga.jp

FAXの場合は↓↓↓こちらにご記入の上 お送りください↓↓↓

2014年 宝が池連続学習会 参加申込書

申込日：平成26年 月 日

ふりがな		年齢	住所〒
氏名			
TEL	FAX	E-mail	
所属や今後やりたいこと			